

テクニカルノート - パワーオプティマイザ 入力コネクタの互換性

バージョン履歴

- 2022 年 7 月 24 日バージョン 1.9: DEKRA Certification B.V を外部ラボとして追加
- 2021 年 8 月 19 日バージョン 1.8: ソーラーエッジ S シリーズ住居用パワーオプティマイザへのサポートを追加
- 2021 年 4 月 11 日バージョン 1.7: 試験成績書は発行後 2 年以内のものが有効を追加
- 2020 年 6 月 3 日バージョン 1.6: Staubli MC4 から Staubli MC4 EVO2 への相互接続を追加
- 2020 年 4 月 6 日バージョン 1.5: Trina TS4 を追加



注記

ソーラーエッジは定期的にコネクタの互換性試験を行っており、特定のコネクタのタイプがソーラーエッジパワーオプティマイザにおいて使用の承認がされていないことを表明する権利を有しています。

入力コネクタの互換性のオプション

太陽電池モジュールは様々な出力コネクタを使用します。お客様が選択されたモジュールを使用できるようにするために、ソーラーエッジは以下のコネクタをサポートするいくつかのオプションを提供しています。本書は、これらのオプションおよびそれぞれの保証条件について記載しています。



注意！

モジュールのコネクタとパワーオプティマイザのコネクタの互換性を確認せずにソーラーエッジシステムを設置した場合、安全性を損なう可能性があります。地絡などが発生し、パワーコンディショナが停止する等の問題が発生する可能性があります。パワーオプティマイザのコネクタと太陽電池モジュールのコネクタとの機械的な互換性を確保するには、下記のオプションのうちのいずれかを使用してください。



注記

下記のオプション 2 または 3 が同一のコネクタを必要とする地域の規制に準拠しない場合、地域の規制に従ってください。

オプション 1 - ソーラーエッジ検証済みの同一の入力コネクタ

パワーオプティマイザとモジュールの互換性を確保するため、パワーオプティマイザとモジュールの両方で、同じメーカーの同一タイプのコネクタを使用することを強く推奨します。検証済みで入手可能なコネクタのタイプについては、下記のリストを参照してください。

以下のコネクタを備えたパワーオプティマイザを注文することもできます (最小注文数は適用されません)。MC4 以外のコネクタの場合は、納入に時間がかかる場合がありますのでご了承ください。

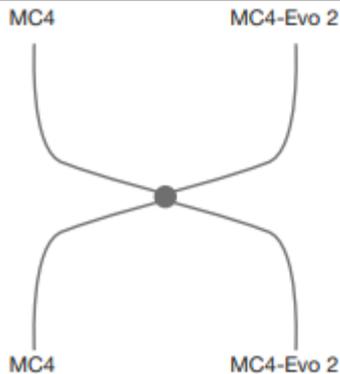
表 1: パワーオプティマイザのコネクタのタイプ

コネクタのタイプ	部品番号
Staubli MC4*	Pxxx-xxMxxxx、Sxxx-xxMxxxx または Sxxxx-xxMxxxx
Canadian Solar T4 (Tlian)	Pxxx-xxPxxxx、Sxxx-xxPxxxx または Sxxxx-xxPxxxx
Amphenol H4 *	Pxxx-xxHxxxx
Amphenol UTX *	Pxxx-xxUxxxx
Trina TS4	Pxxx-xxTRxxx、Sxxx-xxTRxxx または Sxxxx-xxTRxxx

*ソーラーエッジは現在、S シリーズパワーオプティマイザで Amphenol 社製コネクタの使用をサポートしていません。

*以下の Staubli 社製コネクタ間の相互接続は可能です。

Staubli - MC4	Staubli - MC4-EVO2
PV-KST4/2,5I-UR	PV-KST4-EVO2
PV-KBT4/2,5I-UR	PV-KBT4-EVO2



コネクタのタイプをリストに追加したい場合は、ソーラーエッジの販売担当者にお問い合わせください。コネクタのタイプの承認にはソーラーエッジの信頼性試験が必要となり、最長で3か月程度必要となります。

オプション 2 – 互換性のある入力コネクタ

ソーラーエッジの検証済みコネクタを、異種の互換性コネクタで使用する前に、以下の方法でコネクタの互換性を検証してください。

- モジュールコネクタのメーカーは、ソーラーエッジパワーオプティマイザのコネクタと互換性があることを明示的に立証する必要があります。加えて

第三者外部試験機関 (TUV、VDE、Bureau Veritas、UL、CSA、InterTek、DEKRA Certification B.V) のいずれかによるコネクタの互換性を検証する試験報告書を提出して頂く必要があります。試験成績書は発行後2年以内のもので、また以下の試験を含んでいなければなりません。機械的操作

- 接触抵抗
- 湿潤漏れ電流試験



注記

上記の通りに互換性を検証せずに異種のコネクタを使用した場合、コネクタに関連する問題やコネクタが起因となる問題についての保証が無効となります。オプティマイザ自体に起因する他の問題への保証は、無効になりません。

オプション 3 – ソーラーエッジ未検証の同一の入力コネクタ

上記の表1に記載されていない特定のタイプのコネクタの場合で、かつ上記の通りに互換性の検証ができない場合は、ご希望のコネクタを備えたパワーオプティマイザを注文することができます (最小注文数が適用されます)。

それらは、Pxxx-4xxxxxxC、Sxxx-1xxxxxxC または Sxxxx-1xxxxxxC のように「C」で終わる部品番号で供給されます。ソーラーエッジの保証は、コネクタに関連する問題やこれらのパワーオプティマイザのコネクタに起因する問題には適用されません。オプティマイザの不具合に関する他の問題への保証は、無効になりません。